

地元秋田が優勝！JR東労組第18回 バスケットボール大会開催！

10月5日～6日、秋田県秋田市の秋田県立体育館にて、第18回JR東労組バスケットボール大会が秋田地本準備のもと、全12地本から150名の仲間が参加し開催されました。

今大会を開催するにあたり、主管地本となる秋田地本では6月13日に第1回秋田地本バスケットボール大会を開催し、今大会の準備委員並びに参加選手を募り、地本と連携して準備を進めていただきました。

講演会は美世志会の黒さんから、2002年11月1日えん罪・浦和電車区事件から13年間のことを話していただきました。美世志会は無実・無罪であり、えん罪・浦和電車区事件を風化させないこと、また、組織内候補のたしろかおる参議院議員を応援する取り組みを進めていくことを確認しました。

試合はトーナメント戦でおこなわれ熱戦が繰り広げられました。決勝戦は秋田地本対大宮地本との対戦となり、秋田地本的女子選手の連続スリーポイントシュートなどで秋田地本リードで試合を優勢に進められました。一進一退の攻防が続き、試合終盤、残り数秒で大宮地本がスリーポイントシュートで同点に追いつき延長戦へ。延長戦では地元秋田の歓声を後押しに大宮地本を引き離し、12地本の頂点に立ちました。試合終了後、観客席から自然と拍手が沸き起こりました。

来年は、高崎にて開催します。引き続き、多くの組合員の皆さんの参加をお待ちしております。



試合結果

優勝	秋田地本
準優勝	大宮地本
第三位	東京地本A 千葉地本